



1, 概要

真南条上は丹波篠山市にあり、国道 372 号線が中央を貫く東西に長細い山間で谷間の多い集落で、武庫川の源流地域になります。54世帯のうち20世帯が兼業農家であり、集落内人口は約145人ですが、そのうち70歳以上が60名以上と高齢化が進んでいる集落です。平成20年から真南条上と中を合わせた農地45ヘクタールを真南条営農組合で管理しています。現在は「村の駅真南条」を中心に、視察の受け入れや都市との交流が盛んにおこなわれています。また6次産業化にも積極的に取り組んでいます。今は持続可能な村の仕組みを考えるために、日々試行錯誤しているところです。

2, 丹波篠山市の気候

山地が市域の約75%を占め、多紀連山や深山山地などの標高500~800mの山地及び丘陵地に囲まれ、市域中央部には標高約200mの篠山盆地が位置しています。典型的な内陸盆地の気候であり、気温の年較差が大きく、冬の寒さが厳しいので、美味しい作物を育てることができます。さらに年間を通じて風が弱く、霧の発生が多いのも特徴です。

3, 真南条上で取り組んでいること

○水稲：27ha

- ・武庫川の源流で育てることができます。
- ・農薬を8割削減した特別栽培米に取り組んでいます。



○丹波黒大豆・黒枝豆：5ha

- ・都市部の人たちと一緒に植え付けから収穫まで作業をしています。
- ・国道沿いで利便性がよいため、毎年たくさんのお客様が黒枝豆を求めに来られます。



○丹波の赤じゃが：50a

- ・神戸大学と共同開発をした品種で、年に収穫を2回しています。栗のような甘みが特徴です。
- ・毎年500kgポテトチップスに加工しています。



○その他加工：味噌・米麴・シイタケ栽培・梨ジャム

- ・耕作放棄地に梨を植えてジャムに加工する等、いろいろな6次産業化に取り組んでいます。



4, 真南条ふるさと村（農村ボランティア）について

「農業の経験はないけど、農業をやってみたい。」「農業技術を本格的に身に着けたい。」「地域とのつながりが欲しい。」など、様々な理由でお越しいただいています。

組合には機械があるのでタイミングが合えば機械に乗ることもできます。こんな勉強がしたいと具体的にあれば相談に乗りやすいです。ぜひ真南条で農業をしませんか。

○こんな作業ができます。

- ・黒大豆・枝豆の植え付けから収穫販売まで
- ・赤じゃがの植え付けから収穫・加工まで
- ・草刈りや獣害柵点検
- ・水稲の植え付けから収穫まで



5, ふるさと村（農村ボランティア）から独立就農に成功した農業者（一例）

○村上 玄一さん（35歳）

ふるさと村の体験から農業を本格的にしたいと思い、退職し独立就農を考えました。その際に思い切って神戸から丹波篠山に移住し、今に至っています。



令和4年4月に認定新規就農者となり、現在は黒枝豆・黒大豆108a、ベビーリーフ7.3aを主に栽培しています。また、放置幼竹を加工したメンマを販売したり、加工品の販売にも力を入れていく予定です。

ふるさと村での活動を通じて知り合いになった人たちに栽培技術を教わることができ、農地は真南条の人たちからの紹介で借りることができました。また、一部の機械も借りています。本当に恵まれていると思います。今後就農する人たちには「地域とのつながりが重要」とお伝えしたいです。ぜひ丹波篠山市でお待ちしています！

6, 真南条ではこのような新規就農者を応援します。

具体的にしたいことが決まっている人、農地の管理がしっかりできる人、地域とコミュニケーションが取れる人。また、営農組合を引っ張っていく意思がある人は大歓迎です。

【就農までの流れ】



【就農後の経営モデル】

営農類型	品目	経営規模(a, 頭数等)	販売量	収支	労働力	主たる従事者1人当たりの労働時間
	水稲	120 a	5,820 kg	売上 5,109,000 円	本人 1人	1,800 h/年
	黒大豆	40 a	520 kg	経費 3,210,000 円	パート 2人	
	黒大豆枝豆	20 a	600 kg	所得 1,899,000 円		
	山の芋	12 a	1200 kg			
	ピーマン	4 a	880 kg			
	うすいえんどう	4 a	300 kg			
	トマト	6 a	1800 kg			
主な施設・機械等	トラクター(32ps)	1台	動力噴霧器	1台	ビーンスレッシャー	1台
	田植え機(5条)	1台	動力散粉機	1台	選別機	1台
	コンバイン(3条)	1台	黒大豆移植機	1台	管理機	1台
	農業用倉庫	1棟	軽トラ	1台	ビニールハウス	2基

7, 就農者への様々な支援

移住定住相談サイト「Classo」



ここでは、空き家・子育てに関する情報だけでなく、市内の農業者紹介などもしています。

気になる農業者があれば市へ連絡を！

8, サポート窓口

○真南条について

(農)真南条営農組合 顧問 酒井勇 090-3991-7981

○ふるさと村の申し込みについて

(公社)ひょうご農林機構 農村・担い手地域づくり課 078-361-8131

<https://hyogo-rakunou.com/nousonbora/>

○就農相談、補助金関係について

認定新規就農者には機械補助や家賃助成があります。

丹波篠山市役所 農都政策課 079-552-1114

○空き家などの移住相談について

丹波篠山暮らし案内所 079-552-4141

<https://classo.jp/>

○特産品の栽培方法について

丹波ささやま農業協同組合 079-556-3380

兵庫県丹波農業改良普及センター 0795-73-3805

